

平成18年度第1回補正予算（案）の概要

1 今回補正額

（単位：千円）

会 計 名	現計予算額	今回補正額	補正後予算額	伸率(%)
一般会計	23,944,550	740,010	24,684,560	3.1
国民健康保険特別会計	6,100,287	3,330	6,103,617	0.1
老人保健特別会計	6,764,113	68,494	6,832,607	1.0
簡易水道事業特別会計	655,953	26,195	682,148	4.0
下水道事業特別会計	2,606,047	10,800	2,616,847	0.4
水道事業会計（企業会計）	882,935	8,118	891,053	0.9

※水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計額

2 今回補正の主な内容

一般会計

	今回補正額	予算計上区分
① 雲仙市情報ハイウェイ整備事業	404,738	（新規計上）
② 雲仙市交通体系調査事業	21,000	（新規計上）
③ 合併1周年記念事業	10,000	（新規計上）
④ 児童生徒学習環境緊急整備事業	10,000	（新規計上）
⑤ 国県道整備事業地元負担金	115,200	（新規計上）

特別会計

	今回補正額	予算計上区分
① 国民健康保険税収納率向上特別対策事業	2,008	（新規計上）
② 瑞穂西郷地区統合簡易水道補助事業	13,200	（追加計上）
③ 下水道事業全体計画策定事業	10,000	（新規計上）

3 今回補正の留意点

- ① 雲仙市情報ハイウェイ整備事業など国県補助金の内示に基づき、所要の予算を新規又は追加計上
- ② 今後の地域住民の交通手段確保への対応を考え、市内交通体系についての調査経費を新規計上
- ③ 各特別会計の財源調整に伴い繰出金を追加計上
- ④ その他緊急かつ、やむを得ない経費を追加計上

平成18年度

一般会計

(1号補正)

歳入

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 市税	3,261,168	0	3,261,168
2 地方譲与税	657,801	0	657,801
3 利子割交付金	16,900	0	16,900
4 配当割交付金	2,000	0	2,000
5 株式等譲渡所得割交付金	360	0	360
6 地方消費税交付金	417,502	0	417,502
7 ゴルフ場利用税交付金	19,000	0	19,000
8 自動車取得税交付金	101,000	0	101,000
9 地方特例交付金	60,207	0	60,207
10 地方交付税	9,450,184	0	9,450,184
11 交通安全対策特別交付金	6,914	0	6,914
12 分担金及び負担金	398,635	103	398,738
13 使用料及び手数料	284,140	41,655	325,795
14 国庫支出金	2,089,900	201,974	2,291,874
15 県支出金	1,730,784	170,664	1,901,448
16 財産収入	37,801	0	37,801
17 寄附金	2,138	0	2,138
18 繰入金	1,594,190	56,005	1,650,195
19 繰越金	150,000	145,316	295,316
20 諸収入	177,426	4,093	181,519
21 市債	3,486,500	120,200	3,606,700
歳入合計	23,944,550	740,010	24,684,560

歳出

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 議会費	249,944	0	249,944
2 総務費	3,320,704	483,368	3,804,072
3 民生費	6,608,824	33,754	6,642,578
4 衛生費	1,771,116	10,535	1,781,651
5 労働費	10,728	0	10,728
6 農林水産業費	2,050,515	17,046	2,067,561
7 商工費	174,145	406	174,551
8 土木費	2,379,385	170,830	2,550,215
9 消防費	873,926	11,569	885,495
10 教育費	2,529,721	12,502	2,542,223
11 災害復旧費	15,003	0	15,003
12 公債費	3,940,539	0	3,940,539
13 予備費	20,000	0	20,000
歳出合計	23,944,550	740,010	24,684,560

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
国民健康保険特別会計
(1号補正)

歳 入

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 国民健康保険税	1,904,534	0	1,904,534
2 使用料及び手数料	100	0	100
3 国庫支出金	2,425,664	△ 19,755	2,405,909
4 療養給付費等交付金	545,741	0	545,741
5 県支出金	385,793	18,314	404,107
6 共同事業交付金	61,639	0	61,639
7 財産収入	555	0	555
8 繰入金	479,011	0	479,011
9 繰越金	292,153	4,771	296,924
10 諸収入	5,097	0	5,097
歳 入 合 計	6,100,287	3,330	6,103,617

歳 出

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 総務費	74,311	3,330	77,641
2 保険給付費	3,928,905	0	3,928,905
3 老人保健拠出金	1,459,718	0	1,459,718
4 介護納付金	390,392	0	390,392
5 共同事業拠出金	123,275	0	123,275
6 保健事業費	18,274	0	18,274
7 基金積立金	515	0	515
8 公債費	234	0	234
9 諸支出金	5,903	0	5,903
10 予備費	98,760	0	98,760
歳 出 合 計	6,100,287	3,330	6,103,617

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
老人保健特別会計
(1号補正)

歳入

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 支払基金交付金	3,610,464	0	3,610,464
2 国庫支出金	2,102,112	55,255	2,157,367
3 県支出金	525,527	0	525,527
4 繰入金	526,003	13,239	539,242
5 繰越金	1	0	1
6 諸収入	6	0	6
歳入合計	6,764,113	68,494	6,832,607

歳出

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 医療諸費	6,764,109	0	6,764,109
2 諸支出金	4	68,494	68,498
歳出合計	6,764,113	68,494	6,832,607

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
簡易水道事業特別会計
(1号補正)

歳 入

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 水道事業収入	256,027	106	256,133
2 国庫支出金	61,860	8,389	70,249
3 繰入金	208,871	5,000	213,871
4 繰越金	300	0	300
5 諸収入	17,995	0	17,995
6 市債	110,900	12,700	123,600
歳 入 合 計	655,953	26,195	682,148

歳 出

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 水道事業費	195,541	0	195,541
2 施設費	210,445	26,195	236,640
3 公債費	247,967	0	247,967
4 予備費	2,000	0	2,000
歳 出 合 計	655,953	26,195	682,148

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度
下水道事業特別会計
(1号補正)

歳 入

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 分担金及び負担金	30,340	0	30,340
2 使用料及び手数料	111,781	0	111,781
3 国庫支出金	720,426	0	720,426
4 県支出金	173,311	0	173,311
5 財産収入	200	0	200
6 寄附金	1	0	1
7 繰入金	830,425	10,000	840,425
8 繰越金	1,000	0	1,000
9 諸収入	35,663	800	36,463
10 市債	702,900	0	702,900
歳入合計	2,606,047	10,800	2,616,847

歳 出

(単位：千円)

款	現計予算額	今回補正額	補正後予算額
1 総務費	274,354	0	274,354
2 公共下水道事業費	317,182	10,000	327,182
3 特定環境保全公共下水道事業費	1,419,288	800	1,420,088
4 農業集落排水事業費	28,917	0	28,917
5 小規模集合排水処理施設整備事業費	2,936	0	2,936
6 浄化槽市町村整備推進事業	30,108	0	30,108
7 公債費	532,762	0	532,762
8 予備費	500	0	500
歳 出 合 計	2,606,047	10,800	2,616,847

歳入歳出差引	0
--------	---

平成18年度第1回補正予算 主要事業一覧表

1 一般会計

2款 総務費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
1	国民保護計画策定調査事業	2,100	新規	25
2	自治集会所等整備費補助事業	10,000	新規	25
3	職員研修事業	1,500	追加	25
4	雲仙市交通体系調査事業	21,000	新規	25
5	合併1周年記念事業	10,000	新規	25
6	雲仙市情報ハイウェイ整備事業	404,738	新規	26
7	入札制度改革事業	737	新規	26

3款 民生費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
8	社会福祉施設整備補助事業	9,000	新規	28
9	健康教育事業	6,481	追加	28
10	転倒骨折予防教室事業	1,586	新規	28

4款 衛生費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
11	ごみ袋取扱手数料交付事業	12,200	新規	32

6款 農林水産業費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
12	雲仙市食文化継承事業	2,000	新規	33
13	「ながさき花き100億」達成・条件整備事業	5,766	新規	33
14	畜産共進会推進事業	1,832	新規	33
15	新世紀水産業育成事業	4,861	新規	35

8款 土木費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
16	国県道整備事業地元負担金	115,200	新規	38
17	市道国見南下原八斗木線改良事業	19,000	新規	38
18	港湾施設整備事業地元負担金	20,325	新規	40
19	市営住宅維持管理費	7,200	追加	42

9款 消防費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
20	消火栓設置維持管理事業	2,178	追加	43

10款 教育費

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
21	児童生徒学習環境緊急整備事業	10,000	新規	45、46

2 国民健康保険特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
22	国民健康保険税収納率向上特別対策事業	2,008	新規	18
23	医療費適性化特別対策事業(訪問指導事業)	1,277	新規	19

3 簡易水道事業特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
24	瑞穂西郷地区統合簡易水道補助事業	13,200	追加	17
25	瑞穂大正地区基幹改良補助事業	6,660	追加	17

4 下水道事業特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	予算計上区分	ページ
26	下水道事業全体計画策定事業	10,000	新規	15

※ ページ欄の数字は、補正予算書のページ数です

2款 総務費

国民保護計画策定調査事業《新規計上》

●事業目的(全体)

「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」第35条の規定に基づき雲仙市の保護計画を定めるものであり、武力攻撃等に備え、市民の避難計画、救援計画、災害復旧計画等を策定するものです。

計画(素案)策定後、国民保護協議会への諮問・答申→県との協議→計画確定となります。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

長崎県の計画が3月に策定され、その計画との整合性を図りながら雲仙市の計画を策定する必要があるため、今回の補正予算にて計上するものです。

●事業費

現計予算額	168 千円
今回補正額	2,100 千円
合 計	2,268 千円

(補正額の財源内訳)

国支出金	0 千円
県支出金	0 千円
その他	0 千円
一般財源	2,100 千円

●補正の内容

国民保護計画策定経費	2,100千円
------------	---------

●事業担当課

総務部 総務課

2款 総務費

自治集会所等整備費補助事業《新規計上》

●事業目的(全体)

市内の自治会組織が、その活動の拠点となる施設を整備・改修する際に対し一定額の補助金を交付し、住みよい地域づくりの推進を促すもの。

新築の場合：500万円を限度とし、対象経費の1/2以内を交付

増改築の場合：組織の世帯数に応じ下欄のとおり限度額を設け、対象経費の1/2以内を交付

世帯数	補助限度額
50世帯未満	200万円
50世帯以上100世帯未満	300万円
100世帯以上150世帯未満	400万円
150世帯以上	500万円

●事業の概要(補正分)

事業主体 市内の自治会組織

補正の理由

合併前の旧町において、各種の制度があり、補助の要望が各自治会よりあがっている。今般、補助制度を創設し、現地調査・整理等を行った結果、整備の必要性が高いと判断される改修に対する補助に要する経費を計上するもの。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	10,000 千円
合 計	10,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	10,000 千円

●補正の内容

自治集会所等整備費補助金	10,000千円
--------------	----------

●事業担当課

総務部 総務課

2款 総務費

職員研修事業<<追加計上>>

●事業目的(全体)

多様化する行政課題に的確に対応できるよう、専門的な知識・技能を習得するため、市町村職員研修所（市町村アカデミー）で行われる研修への派遣を行う。

また、職員自らの企画・提案による研修機会を設け、その研修に要する経費を負担する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

広域合併により拡大した行政需用に対応するため、専門的かつ高度な市町村職員研修所での研修参加に要する経費を計上するもの。

（当初予算には、県市町村職員研修協議会での研修参加に要する経費のみを計上）

●事業費

現計予算額	275 千円
今回補正額	1,500 千円
合 計	1,775 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	420 千円
	一般財源	1,080 千円

●補正の内容

旅費	1,396千円
教材費	35千円
研修負担金(アカデミーへ)	69千円

●事業担当課

総務部 人事課

2款 総務費

雲仙市交通体系調査事業<新規計上>

●事業目的(全体)

- ・地域住民の交通手段の確保とともに、住民の交通体系についてのニーズを調査する。
- ・団塊の世代の集団退職などに伴う長期滞在型観光を想定し、乗り合いタクシー等による半島めぐりルートの実態を調査する。
- ・マイカーから乗り合いタクシーへの転換による省エネ効果についての実証実験を行う。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

雲仙市の今後の交通体系について早急に対応を求められている状況において、同様の目的に対する「NEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)」の補助を受けながら、実証実験・調査を行うものである。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	21,000 千円
合 合 計	21,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	20,000 千円
	一般財源	1,000 千円

●補正の内容

雲仙市交通体系調査事業	21,000千円
・交通路線追跡調査委託料	
・乗り合いタクシー委託料	
・新交通システム導入委託料	
・広告宣伝費 など	

●事業担当課

企画財政部 企画課

2款 総務費

合併1周年記念事業《新規計上》

●事業目的(全体)

雲仙市の合併1周年を記念し、これを機会として雲仙市の知名度を高めるとともに、市民の一体感の醸成を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 合併1周年記念事業実行委員会(仮称)

補正の理由

合併1周年を迎える「雲仙市」を市内外にアピールすることにより、雲仙市の活性化と一体感の醸成を図るとともに、市内全域の市民の皆様が、共に「合併1周年」という喜びを分かち合えるような事業を行う。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	10,000 千円
合 計	10,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	10,000 千円

●補正の内容

合併1周年記念事業 10,000千円

実行委員会を結成し、その中で既存の事業と連携を図り、複数の事業を組み合わせながら、一定の期間を設ける形での事業展開を行う。

●事業担当課

企画財政部 企画課

2款 総務費

雲仙市情報ハイウェイ整備事業<新規計上>

●事業目的(全体)

雲仙市内の公共施設及び公共的施設（商工会、観光協会、農協、漁協、駅等）を光ファイバーで接続し、各種行政情報や防災情報、観光情報、産業情報等を双方向的に送受信できる環境を整備するもの。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

旧町単位での各公共施設間は光ファイバー等で接続され、各種情報の発信等を行える設備が整っている。合併に伴い旧町間の接続が必要となり、今般、国庫補助金の交付内示を受けたため補正計上するもの。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	404,738 千円
合 計	404,738 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	175,000 千円
	県支出金	160,815 千円
	その他	0 千円
	一般財源	68,923 千円

●補正の内容

光ファイバーによる接続経費
各種情報配信システム構築経費

●事業担当課

総務部 情報電算課

2款 総務費

入札制度改革事業<<新規計上>>

●事業目的(全体)

市民の信頼が得られる入札システムを確立するために、市民参画による「入札制度検討委員会(仮称)」を結成する。この委員会の中で入札制度を検討し、提言書をまとめ、これに基づいて入札システムを構築する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 雲仙市としての新しい入札制度を確立するにあたり、市民協働による改革を進め、信頼できるより良いシステムの確立を目指す。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	737 千円
合 計	737 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	737 千円

●補正の内容

入札制度改革事業	737千円
----------	-------

内部委員と外部委員(公募市民委員および学識経験者等)による「入札制度検討委員会(仮称)」を結成し、提言書を作成。これに基づく入札システムの構築を図る。

●事業担当課

企画財政部 管財課

3款 民生費

社会福祉施設整備補助事業《新規計上》

●事業目的(全体)

次世代育成支援対策を推進するため、児童福祉施設等の修理・改造・拡張又は整備に要する経費の一部を補助する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 社会福祉法人 恵燈保育園

補正の理由

現在の乳児室は、昭和48年度に改築し、当初の事務室を転用して使用しているが、採光等が不十分であるため、南向きの部屋を増築するものである。国への事前協議を経て平成18年4月25日付けで国庫補助金の内示をうけ、補正計上するものである。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	9,000 千円
合 計	9,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	6,000 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,000 千円

●補正の内容

社会福祉施設整備補助金	9,000千円
保育園の増改築(65㎡)	
鉄筋コンクリート造2階建(一部木造2階建)	419㎡
着工予定:平成18年11月1日	
完成予定:平成18年12月31日	

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

3款 民生費

健康教育事業《追加計上》

●事業目的(全体)

高齢者が介護状態に陥ることなく、健康で生き生きとした生活が送られるよう支援することを目的とし、福祉の介護予防事業（アクティビティ・認知症介護教室・IADL訓練事業・地域住民グループ支援事業・自治公民館通所事業）と、老人保険事業（健康教育・健康相談）をあわせた地域支援事業のメニュー内で介護予防を実施。

●事業の概要(補正分)

事業主体 島原地域広域市町村圏組合

運営主体 雲仙市(広域からの受託事業)

補正の理由 当初、事業所等への再委託は出来ないとされていたが、一部再委託が可能と改正されたことにより、委託職員3名分の受託及び事業所への委託費を追加計上及び組み替えを行った。

●事業費

現計予算額	16,118 千円
今回補正額	6,481 千円
合 計	22,599 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	6,481 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

賃金	△2,159千円
報償費	△2,506千円
共済費	646千円
委託料	10,500千円

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

3款 民生費

転倒骨折予防教室事業《新規計上》

●事業目的(全体)

特定高齢者と判定された方に対し、介護予防教室を開催することによって、介護状態に陥ることのなく健康で生き生きとした生活が送られるようにする。

●事業の概要(補正分)

事業主体 島原地域広域市町村圏組合

運営主体 雲仙市(広域からの受託事業)

補正の理由 当初、島原地域広域市町村圏組合にて実施予定であったが、運営主体が市へと変更されたため、今回補正にて計上を行った。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,586 千円
合 計	1,586 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	1,583 千円
	一般財源	3 千円

●補正の内容

賃金	659千円
報償費	144千円
需用費	97千円
使用料	686千円

●事業担当課 健康福祉部 福祉課

4款 衛生費

ごみ袋取扱手数料交付事業《新規計上》

●事業目的(全体)

ごみ袋の販売に関しては、各種団体等を経由し一般家庭へ販売しているが、ごみ袋の流通過程における各種団体の取扱に要する経費として取扱手数料を交付する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 当初予算において想定したごみ袋の流通形態が変更となったため、今回補正予算にて各種団体の取扱手数料を計上するものです。
当初予算では、ごみ袋の流通段階において取扱手数料を差引いて販売する予定でしたが、流通段階では、取扱手数料を差し引かず販売することとし、各種団体の取扱実績に応じ、市から取扱手数料を各種団体へ交付することとしました。

(例 可燃ゴミ袋(大)の場合)

	ごみ袋の流れ	市 →	各種団体 →	小売店 →	市民
当初予算	一般廃棄物処理手数料(ごみ袋代)	15円	17円	20円	
補正予算後	ごみ袋の流れ	市 →	各種団体 →	小売店 →	市民
	一般廃棄物処理手数料(ごみ袋代)	20円	20円	20円	
	取扱手数料	5円(2円)	(3円)		

市が各種団体へ5円/枚を交付し、各種団体は、5円のうち3円を小売店へ交付

※各種団体とは、商工会、商店組合等

●事業費

現計予算額 0 千円
 今回補正額 12,200 千円
 合 計 12,200 千円

(補正額の財源内訳) 国支出金 0 千円
 県支出金 0 千円
 その他 12,200 千円
 一般財源 0 千円

●変更内容

ごみ袋取扱手数料	12,200千円
----------	----------

●事業担当課

市民生活部 環境政策課

6款 農林水産業費

雲仙市食文化継承事業<<新規計上>>

●事業目的(全体)

スローフード協会国際本部が、伝統的食文化の継承を目指して選定する『味の箱舟』に、日本から9品目が登録されました。その中で、雲仙市の特産品である『雲仙こぶ高菜』と『エタリの塩辛』の2品目が、これに登録されたことに伴う一連の支援事業です。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

- ①イタリアで開催の『コミュニティの世界大会』参加経費
- ②雲仙ブランド確立のためのPR用パンフレット等の作成費用

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	2,000 千円
合 計	2,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,000 千円

●補正の内容

雲仙市食文化継承事業	2, 000千円
① イタリアで開催の『コミュニティの世界大会』参加経費	
② 雲仙ブランド確立のためのPR用パンフレット等の作成費用	

●事業担当課

産業経済部 産業企画課

6款 農林水産業費

「ながさき花き100億」達成・条件整備事業《新規計上》

●事業目的(全体)

瑞穂町の雲仙花き第1生産組合（構成員4名・菊、カーネーション）及び吾妻町の雲仙花き第2生産組合（構成員4名・菊、切り花）に対し、品質や生産技術の向上を図ります。

「ながさき花き100億」達成・条件整備事業は、長崎県において、花き生産で100億を目指すのはもちろん、雇用創出型の事業として、企業的花き経営体の育成を図るもので、1／3補助の県単独事業です。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市花き生産組合(第1、第2組合)

補正の理由 県より「ながさき花き100億」達成・条件整備事業の交付内定を受けての計上です。

①雲仙花き第1生産組合	受益面積	105a
②雲仙花き第2生産組合	受益面積	150a
③導入する設備及び施設	防虫ネット、巻き上げ設備 灌水同時施肥システム設備	

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	5,766 千円
合 計	5,766 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	5,766 千円
	その他	0 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

「ながさき花き100億」達成・条件整備事業 5,766千円

①雲仙花き第1生産組合	受益面積	105a
②雲仙花き第2生産組合	受益面積	150a

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

畜産共進会推進事業<新規計上>

●事業目的(全体)

和牛、乳牛について、各生産者が優良品種の導入や品種改良の発表の場として開催されている畜産共進会の開催補助等の経費です。

●事業の概要(補正分)

事業主体 JA島原雲仙農業協同組合、ながさき県酪農業協同組合他

補正の理由 本年度の共進会実施について、JA島原雲仙農業協同組合及びながさき県酪農業協同組合等と協議をし、開催方法等についての決定を受けての計上です。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,832 千円
合 計	1,832 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,832 千円

●補正の内容

畜産共進会推進事業	1,832千円
①和牛共進会	JA島原雲仙農業協同組合
②乳牛共進会	ながさき県酪農業協同組合
③田代原放牧品評会	田代原牧野組合
④吾妻牧野放牧共進会	吾妻牧野組合

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

新世紀水産業育成事業<<新規計上>>

●事業目的(全体)

カキの養殖は、平成16年度より、当地区の新しい特産品を模索する中で、瑞穂漁協において始められたものです。捕獲から養殖への転換として、アサリ養殖と同時に行っています。今回は、収穫時の機械器具の購入を予定しています。

●事業の概要(補正分)

事業主体 瑞穂漁協

補正の理由 県より新世紀水産業育成事業の内定を受けての計上です。

- ①カキ移送用フォークリフト 3.0t 1台
②コンテナ入れ箱枠 10台

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	4,861 千円
合 計	4,861 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	2,559 千円
	その他(諫早湾基金)	1,279 千円
	一般財源	1,023 千円

●補正の内容

新世紀水産業育成事業	4,861千円
①カキ移送用フォークリフト 3.0t	1台
②コンテナ入れ箱枠	10台

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

8款 土木費

国県道整備事業地元負担金《新規計上》

●事業目的(全体)

国道及び県道等、県管理道路の改良改修につきましては、雲仙市民の生活及び産業の基盤として、その早期着工早期完成をお願いしているところです。

●事業の概要(補正分)

事業主体 長崎県

補正の理由 今回、施工箇所の内定があり、その事業負担分の計上です。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	115,200 千円
合 計	115,200 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他(合併特例債)	84,000 千円
	一般財源	31,200 千円

●補正の内容

国県道整備事業地元負担金	115, 200千円
① 改良事業	県道4路線(5箇所)
② ぐらしの道路	県道2路線(2箇所)
③ 舗装補修	国道2路線(4箇所)
	県道4路線(7箇所)

●事業担当課

土木部 土木政策課

8款 土木費

市道国見南下原八斗木線改良事業<<新規計上>>

●事業目的(全体)

本路線は国見支所付近より、J A土黒支店、土黒小学校、広域農道及び八斗木小学校を連絡する交通量の多い路線で、通学路としても利用されている。しかし、路肩石積みの崩れにより一部通行制限をしている。このため緊急な対応が必要となった。今回、改良により交通の利便性及び、安全性を確保する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

旧町時代より用地交渉を進めてきた路線でしたが、今回、地権者より自宅入り口付近の要望等の申し込みがあり、用地についても見込みがついたところです。また、一部に路肩の崩壊があり、地区からの要望もあるため早急な対応をするための補正要求です。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	19,000 千円
合 計	19,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他(合併特例債)	18,000 千円
	一般財源	1,000 千円

●補正の内容

市道国見南下原八斗木線改良事業	19,000千円
①測量試験費	1式
②工事費	L=150m W= 5m
③土地購入費	宅地 30㎡ 畑 200㎡

●事業担当課

土木部 道路河川課

8款 土木費

港湾施設整備事業地元負担金《新規計上》

●事業目的(全体)

海岸の護岸や防波堤等、県管理海岸施設の改良改修につきましては、雲仙市民生活の安全確保や漁港施設の向上を図るものとして、その早期着工早期完成をお願いしているところです。

●事業の概要(補正分)

事業主体 長崎県

補正の理由 今回、施工箇所の内定があり、その事業負担分の計上です。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	20,325 千円
合 計	20,325 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他(合併特例債)	18,200 千円
	一般財源	2,125 千円

●補正の内容

県営港湾事業負担金	20,325千円
①神代港	港湾区域海岸保全事業(高潮対策)
②西郷漁港	港湾統合補助事業(堤防設置)
③多比良港	港湾改修事業(護岸工事)

●事業担当課

土木部 土木政策課

8款 土木費

市営住宅維持管理費《追加計上》

●事業目的(全体)

市内に存在する公営住宅について、現地調査などにより、特に早急な修繕・改修が必要と思われる箇所について対応を行う。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 新年度開始後、早急な対応が必要となった修繕・改修について、特に緊急性が高いと判断したものについて、今回対応を行う。

●事業費

現計予算額	10,609 千円
今回補正額	7,200 千円
合 計	17,809 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	7,200 千円

●補正の内容

市営住宅維持管理費	7,200千円
-----------	---------

- | |
|-----------------|
| ①委託料 |
| 白あり駆除委託料 2件 |
| ②工事請負費 |
| 防水改修及び外壁補修工事 1件 |
| 防水工事 1件 |

●事業担当課

企画財政部 管財課

9款 消防費

消火栓設置維持管理事業<<追加計上>>

●事業目的(全体)

市民の生命財産を守るため、火災発生時の初期消火活動に必要な消火栓の設置・維持管理に要する事業

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

水道事業の拡張工事に伴い、新規で消火栓を設置するもので、その設置と維持管理費分を水道事業会計へ負担する。

●事業費

現計予算額	1,468 千円
今回補正額	2,178 千円
合 計	3,646 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,178 千円

●補正の内容

消火栓維持管理経費	5千円
消火栓設置費負担金	2, 173千円

●事業担当課

総務部 総務課

10款 教育費

児童生徒学習環境緊急整備事業<<新規計上>>

●事業目的(全体)

市内の児童生徒の学習環境や学校生活に著しく支障をきたしている箇所や地域・学校間での格差が大きい施設について緊急に整備を行い、平等で安全な学習環境を提供する。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由

教育委員会における調査、検討、現地確認などによって、緊急な整備や格差是正の必要性が明らかになった箇所について、その施行に最適な夏休み期間を利用して事業を行う。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	10,000 千円
合 計	10,000 千円

(補正額の財源内訳)

国支出金	0 千円
県支出金	0 千円
その他	0 千円
一般財源	10,000 千円

●補正の内容

児童生徒学習環境緊急整備事業 10,000千円

①修繕料	小学校 8件、中学校 7件
②委託料	設計監理業務 4件
③工事請負費	小学校 4件、中学校 1件

●事業担当課

教育委員会学校教育課

国民健康保険税収納率向上特別対策事業《新規計上》

●事業目的(全体)

国民健康保険税の適正賦課及び収納率の向上

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 年々低下する収納率に対処するため、県交付金を活用して収納率向上を図る。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	2,008 千円
合 計	2,008 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	2,008 千円
	その他	0 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

- ・被保険者指導等の徹底のため納税相談、県外徴税を実施
- ・収納体制の充実強化のため徴税専用車を購入
- ・口座振替推進のチラシ作成
- ・資質向上のための研修等への参加

●事業担当課 企画財政部 税務課

医療費適性化特別対策事業(訪問指導事業)《新規計上》

●事業目的(全体)

- ・増嵩する医療給付に対処するため、県調整交付金事業により国民健康保険事業の適正な運営と財政の安定化を図る。
- ・重複多受診者に対し、保健師等により適性受診の訪問指導や各種検診の受診勧奨、事後指導等を実施

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 増嵩する医療給付に対処するため、県交付金を活用して訪問指導事業を実施

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	1,277 千円
合 計	1,277 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	1,277 千円
	その他	0 千円
	一般財源	0 千円

●補正の内容

- ・訪問指導用車両を購入し、重複多受診者に対する適性受診等の訪問指導を実施
- ・訪問指導 対象者 600件×2回=1,200件

●事業担当課

市民生活部 保険年金課

瑞穂西郷地区統合簡易水道補助事業<<追加計上>>

●事業目的(全体)

下水道整備を行う上で水需要の増大と老朽化に対応するため簡易水道を統合し
安定的な水の供給を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 国庫補助金の追加内示による事業費の追加

●事業費

現計予算額	88,000 千円
今回補正額	13,200 千円
合 計	101,200 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	5,280 千円
	県支出金	0 千円
	その他	7,900 千円
	一般財源	20 千円

●補正の内容

・配水管布設工 L=571m

●事業担当課

土木部 水道課

瑞穂大正地区基幹改良補助事業《追加計上》

●事業目的(全体)

下水道整備を行う上で既設配水池と配水管の基幹改良を行うことにより安定的な水の供給を図る。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 国庫補助金の追加内示による事業費の追加

●事業費

現計予算額	44,400 千円
今回補正額	6,660 千円
合 計	51,060 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	2,664 千円
	県支出金	0 千円
	その他	4,000 千円
	一般財源	△ 4 千円

●補正の内容

・配水管布設工 L=420m

●事業担当課

土木部 水道課

下水道事業全体計画策定事業<<新規計上>>

●事業目的(全体)

老朽化した既存施設の対策や、新たに着手が見込まれる地区の基本計画など、市内全域の下水道事業計画を策定し、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に努める。

●事業の概要(補正分)

事業主体 雲仙市

補正の理由 老朽化が深刻である雲仙地区施設は、対策が急務であるため。また、広域的な検討によるスケールメリットなど考慮し、総合的な対策を行う。

●事業費

現計予算額	0 千円
今回補正額	10,000 千円
合 計	10,000 千円

(補正額の財源内訳)	国支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	10,000 千円

●補正の内容

下水道事業全体計画策定業務委託:
 現地踏査
 汚水計画関連資料収集
 既存の下水道処理の現状把握
 整備目標の算定
 計画フレームの設定
 汚水量原単位の計算
 計画汚水量の算出
 汚泥負荷量原単位の計算、計画汚泥負荷量の算出
 計画平面図作成、流量計算
 概算事業費の算出、他

●事業担当課

土木部 下水道課

平成18年度第1回補正予算要求の状況

一般会計

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差引
12 分担金及び負担金	713	103	△ 610
13 使用料及び手数料	41,655	41,655	0
14 国庫支出金	201,554	201,974	420
15 県支出金	203,392	170,664	△ 32,728
16 財産収入	32,472	0	△ 32,472
18 繰入金	63,928	56,005	△ 7,923
19 繰越金	0	145,316	145,316
20 諸収入	1,911	4,093	2,182
21 市債	102,200	120,200	18,000
歳入合計	647,825	740,010	92,185

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差引
2 総務費	607,028	483,368	△ 123,660
3 民生費	36,628	33,754	△ 2,874
4 衛生費	15,540	10,535	△ 5,005
6 農林水産業費	14,572	17,046	2,474
7 商工費	82	406	324
8 土木費	149,320	170,830	21,510
9 消防費	21,383	11,569	△ 9,814
10 教育費	4,752	12,502	7,750
歳出合計	849,305	740,010	△ 109,295

歳出歳入差引	△ 201,480	0
--------	-----------	---

平成18年度第1回補正予算要求の状況

国民健康保険特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差 引
3 国庫支出金	△ 19,755	△ 19,755	0
5 県支出金	18,756	18,314	△ 442
9 繰越金	4,771	4,771	0
歳 入 合 計	3,772	3,330	△ 442

歳 出

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差 引
1 総務費	3,772	3,330	△ 442
歳 出 合 計	3,772	3,330	△ 442

歳 出 歳 入 差 引	0	0
-------------	---	---

平成 1 8 年度第 1 回補正予算要求の状況

老人保健特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差 引
2 国庫支出金	55,255	55,255	0
4 繰入金	13,239	13,239	0
歳 入 合 計	68,494	68,494	0

歳 出

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差 引
2 諸支出金	68,494	68,494	0
歳 出 合 計	68,494	68,494	0

歳 出 歳 入 差 引	0	0
-------------	---	---

平成18年度第1回補正予算要求の状況

簡易水道事業特別会計

歳 入

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差 引
1 水道事業収入	106	106	0
2 国庫支出金	8,389	8,389	0
3 繰入金	5,000	5,000	0
6 繰越金	12,700	12,700	0
歳 入 合 計	26,195	26,195	0

歳 出

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差 引
2 施設費	26,195	26,195	0
歳 出 合 計	26,195	26,195	0

歳 出 歳 入 差 引	0	0
-------------	---	---

平成18年度第1回補正予算要求の状況

下水道事業特別会計

歳入

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差引
7 繰入金	6,000	10,000	4,000
9 市債	800	800	0
歳入合計	6,800	10,800	4,000

歳出

(単位：千円)

款	補正要求額	補正予算額	差引
2 公共下水道事業費	0	10,000	10,000
3 特定環境保全公共下水道事業費	6,800	800	△ 6,000
歳出合計	6,800	10,800	4,000

歳出歳入差引	0	0
--------	---	---